

(2022～2023年度 国際ロータリー・テーマ)



イマジン
ロータリー



「水戸城大手門」

走りと旬と名残り

山口 晃平（日本料理）

日本では昔から「走り」「旬」「名残り」という言葉を使い儂く移り変わる季節を楽しんできました。特に料理屋では一つの食材でもその年の水揚げや収穫の中で特徴や変化を利用し季節の移り変わりをお客様にご提案してきました。

例えばお料理で云うと解りやすいのは「鱧と松茸の土瓶蒸し」でしょうか？京都あたりでは「鱧は雨水を飲んで美味しくなる」といわれ6月位から始まり梅雨の6月下旬から8月位に旬を迎えます。松茸は8月に始まった物を早松茸といい、その後、9月に旬を迎え10月中旬には徐々に終わっていきます。「鱧と松茸の土瓶蒸し」はまさに名残りなりつつある鱧とその年の期待を感じる走りの松茸の一瞬の出会いのお料理となります。そこに緑の新銀杏や黄色に熟した銀杏が入っていれば最高に粋な空間が土瓶の中で形成されます。その季節が入り混じった出汁を猪口に注いで酢橘を搾ってキュ～なんていうのは、たまりませんね。

食材で云うと鮎はとても多彩に変化をしていきます。4月～5月は「せごし」でふんわりコリコリの新鮮さを。5月～6月は稚鮎として唐

揚げで頭からサクッと召し上がれ臭みも無く清涼なるその香りはひと振りの塩と柑橘でアクセントが生まれ間違いなくやめられない止まらない状態になるでしょう。

6月下旬～8月位までの鮎は精悍な顔つきになり、その川の苔を餌にする事で全身に生まれ育った川の香りを纏い、ワタの苦味と共に一人SDGs風になってきます。旬の鮎は絶妙な化粧塩で炭火烧にし、蓼酢を忘れてはいけません。

9月からはふくよかに子持ち鮎となり焼き方も塩では無く醤油焼で芳ばしく、煮物で炊いても芳醇な旨味を醸し出します。この子持ち鮎は有馬煮などでお正月のおせち料理にも使われます。

この様に一つの食材、お料理の中で旬が表現される日本料理の世界。最近では急速冷凍で品質を保ちながら冷凍し、お献立があまり変わらない料理屋が見受けられる様になりました。

科学の進歩と、とるのも一つの視点ではありますが秋の夜長に「走りと旬と名残り」に想いを馳せながらお料理とお酒を楽しむ時間も大切にしたいものです。

No. 12 2022・10・18

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

■事務所

■会長 川名 信博 ■幹事 長野 久嗣

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>



私は今年の4月に歴史と伝統のある水戸RCに入会させていただきましたがコロナ禍もあり、まだお話できない会員の方も多くいらっしゃいます。この機会に私のことを知っていただき、今後皆様

と親しくさせていただければと思っています。

生い立ちですが、1981年自営業の父、母のもと4人家族の長男として生を受けました（現在41歳）。小学校時代はミニバスケットボール、中学時代はバレーボールをやっていました。水戸工業高校から文化学院デザイン工科専門学校で建築を学びました。職歴としては、アトリエ系事務所、大和ハウス（一般建築）、ヤマト建築設計事務所にそれぞれ5年間在籍し2015年にscale一級建築士事務所を開業し、2017年に法人化し現在に至ります。また妻と子供たち4人と楽しく生活させていただいております。進むべき道に迷ったときに的確にアドバイスをくれる幼少期からの友人、独立当初ずっと仕事の面倒を見てくれた先輩など挙げはじめれば書ききれないくらいの人たちに恵まれ、支えられ今日まで歩んでまいりました。そんな私の最大の特徴は、「空気が読めない」ことです。友人から指摘され色々と空気を読もうと努力した時期もありましたが、最近はこの個性だと自分に言い聞かせ諦めましたので、今後、空気を読めない場面があるかとは思いますがご容赦ください。私は、マイペースで好奇心が旺盛なB型です。

趣味は旅行です。最近ではコロナ禍で旅行に行けておりませんでした。移動制限が解除され、福岡、甲子園、直島、大分と訪れ、3年ぶりの時間を過ごしてきました。旅行が好きな理由としては、異なる価値観や、その地域のまちの作りや景観などが感じられたりすることです。例えばヨーロッパでは強い愛国心を持つ人たちとの出会いから衝撃をうけたり、建築材料において木の文化である日本と、石の文化である西欧の街並みの違いを目の当たりにしたりしました。

現在SNSなどを活用すると写真や映像を容易に見ることができますが、私は旅行の際に、現地に赴いた場合にしか得ることのできない感覚や時間軸を共有するために、必ずその地域の建築物を訪れます。そして、設計の意図であったり、地域との関係性を推測したり感じたりし、自分の仕事である設計に活かそうとしています。

日本の建築は少し前までは、スクラップビルドを繰り返し脱炭素への道を逆行していましたが、現在、サステナブルな社会を実現するために新たな制度が続々と新設されております。当社も少しでも地域に貢献するために、省エネに寄与できる建築物の設計を行っております。また、既存建築の有効活用にも取り組んでおります。建て直すのではなく改修し使い続けることで、新築に比べ経済的に優位性があり、解体や新築に伴う環境負荷を低減できること、さらに土地・建物への愛着といった文化的・精神的な価値の継承もできるメリットがあります。他にも建物に付加価値をもたせることにも配慮しています。例えば水戸八景「青柳夜雨」の近隣に工場を設計する際に、柳の木を再現した壁を玄関の大きな開口部を通じ前面道路から見える様にし、建物と近隣に繋がりをもたせたり、まつぼっくりという法人名から建物の屋根を四角錐にし、まつぼっくりを再現したりしております。このように少し付加価値を付けることで、従業員が建物に愛着をもってくれ、長く働いてくれたり、地域のシンボルとなったりするようにしております。

最後に、多くの人に恵まれ、支えられてきた私ですが、ある時、尊敬する先輩に「この恩をどうやって返していったらいいかわからない」と伝えたことがあります。その時に先輩は「返すのは俺じゃなくて、次の代の若い誰かに返せばいい」と仰ってくれました。その様な素晴らしい人たちとの縁に感謝をし、その縁を大切にしていくことと、帰宅したときに駆け寄ってくる子供たちの笑顔エネルギーに、今後も家族や周りの人が笑ってられるように人生歩んでいきたいと思っています。最後までありがとうございました。

◇ ビジター紹介

水戸さくらRC 会長 高野 義久 会員
 " 幹事 小林 一裕 会員
 " 小林 賢 会員
 " 岡田 柊 会員
 " 柴崎 芳輝 会員

◇ ゲスト紹介

米山奨学生

エルデネバット, ルブサンシェレンさん

◇ 地区大会委嘱状伝達

川名会長より、大久保博之会員にはプログラム委員長、高原 裕会員にはプログラム委員、齊藤 佳昭会員には登録委員の委嘱状が手渡されました。

増山 英和会員には、後日プログラム委員委嘱状が手渡されます。



◇ 米山功労クラブ感謝状伝達

川名会長より、米山功労クラブ感謝状（第84回）がご披露されました。

◇ 米山功労者感謝状伝達

川名会長より、高貫 修会員・土子 仁志会員には、米山功労者感謝状（第2回）が手渡されました。

◇ 会長の時間

川名会長

水戸さくらRC高野会長を含め5名の皆様、水戸RCの例会へお越し頂きありがとうございます。昨年より水戸さくらRCは会員増強に力をそそがれ、現在40名を超える会員数と伺っております。

市内6RC野球大会では、水戸RC野球部も善戦しましたが、力及ばず負けてしまいました。試合開始の整列した時ユニホームの似合い方を見て、負けを予感しておりました。次回はリベンジしたいと思います。

10月最初の例会で、お話できませんでしたが、茨城デスティネーションプレキャンペーンが10月より始まり、ニュースでデヴィ夫人の隣で、テープカットをする小川(一)会員を拝見しました。今後の例会等で夫人のお面のようなお顔の雰囲気と、キャンペーンの事等ご紹介頂ければと思います。ちなみにこのキャンペーンで、茨城女将さんカードと、酒蔵カードがあり本日テラスザガーデンのカード頂きました。大工町のママさんの会のカードがあれば、コンプリート出来そうですが、女将カードは茨城県内広域なので、難しそうです。宿泊しなくても、カードは頂けるそうです。

今月加藤啓進元会長が10月2日の誕生日で、90才になりました。加藤元会長は、1932年10月2日のお生まれ、水戸RCの入会が1973年10月30日のご入会、水戸RC第50期の会長を務められ、来年は在籍50年となります。

今後とも我々の良きアドバイザーとして、また会社での益々のご活躍とご健勝を祈念申し上げます。卒寿おめでとうございます。

◇ 出席報告

山口(政)副委員長

| 会員数 | 出席数 | 欠席数 | 本日の出席率 |
|------|-----|-----|--------|
| 121名 | 75名 | 46名 | 64.66% |

前週訂正出席率 77.39%

◇ 会員メイクアップ

10/5 水戸RAC 横須賀 靖、富田 敬子、高橋 靖子

10/7 北海道2500REC 磯崎 寛也

◇ にこにこBOX

高尾委員長
 関会員……本日イニシエーションスピーチ宜しくお願いします。

二川会員……石川遼くんに会いました。
 山西会員……F1を見に行ってきました。鈴鹿
 遠かったです。
 加藤会員……誕生祝ありがとうございます。
 畠山会員……誕生日祝ありがとうございます。
 後藤会員……妻の誕生祝ありがとうございます。
 津田会員……妻の誕生日プレゼントありがとうございます。

| | | |
|--------|------|------------|
| 本日の合計 | 7件 | 45,000円 |
| 10月の合計 | 27件 | 145,000円 |
| 累計 | 206件 | 1,172,400円 |

◇ 財団BOX

小林大次郎会員……財団の友献金
 (第8回) \$100 14,500円 (累計 \$5,800)
 高沢 彰会員……財団の友献金
 (第9回) \$100 14,500円 (累計 \$4,900)
 小泉不二夫会員……財団の友献金 (ポリオプラス)
 (第6回) \$100 14,500円 (累計 \$2,600)
 久保田真樹会員……財団の友献金
 (第4回) \$100 14,500円 (累計 \$400)
 阿部 英二会員……財団の友献金
 (第1回) \$100 14,500円 (累計 \$100)
 石島 隆弘会員……財団の友献金
 (第1回) \$100 14,500円 (累計 \$100)

| | | |
|-----|----|---------|
| この計 | 6件 | 87,000円 |
|-----|----|---------|

◇ 米山BOX

石井 隆志会員……米山功労者献金
 (第5～7回) 30,000円 (累計 1,370,000円)
 豊崎 繁会員……米山功労者献金
 (第9回) 10,000円 (累計 490,000円)
 篠崎 和則会員……米山功労者献金
 (第8回) 10,000円 (累計 280,000円)
 任田 正史会員……米山功労者献金
 (第7回) 10,000円 (累計 270,000円)
 二川 泰久会員……米山功労者献金
 (第8回) 10,000円 (累計 180,000円)
 山口 政美会員……米山功労者献金
 (第4回) 10,000円 (累計 140,000円)

| | | |
|-----|----|---------|
| この計 | 6件 | 80,000円 |
|-----|----|---------|

◇ 幹事報告

長野(久)幹事

1. 10月定例理事会において、2022～2023
 年度の指名委員会が承認されました。

- ◎委員長 川名 信博
- ◎副委員長 清水 洋一
- ◎委員 牧 厚志、高沢 彰、
 内藤 学、岡崎恵一郎、
 長野 久嗣

2. 第2820地区地区大会が開催されます。

第1日目 10月29日(土)

於 つくば市ノバホール

・第1回会長幹事会

登録 13:00 開会 14:00

・R I 会長代理歓迎晩餐会

17:30～20:00

於 ホテル日航つくば

第2日目 10月30日(日)

於 つくば市ノバホール

・本会議 登録 8:00 開会 9:00

記念公演 12:00

ヴァイオリニスト 川井 郁子氏

・大懇親会 13:30～15:20



週報担当 土子 仁志 委員長

例会予告

11月 1日 (火)

卓話「茨城いのちの電話の概要と現状」

茨城いのちの電話

後援会 松岡きよの氏

水戸事務局 平野美和子氏

11月10日 (木)

— 水戸市内6RC合同例会 —

18:00 於 水戸三の丸ホテル及びZoom

記念講演「働き方改革で職場改革」

NPO法人ファザーリング・ジャパン

ファウンダー／代表理事 安藤 哲也氏

※11月8日(火)の例会変更

11月15日 (火)

卓話「自分の夢と日本への留学を通して

修得したいこと」

米山奨学生

エルデネバット、ルブサンシェレンさん

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……